

企画提案競技参加希望者 各位

地域課題解決ビジネス創出事業に係る事前調査事業業務委託 企画提案競技に関する質問・回答

番号	資料名称	該当 ページ	該当行	該当項目	質問内容	回答内容
1	【資料1】企画提案競技実施要領 (事前調査業務)	1	13	3 委託経費(委託額の上限)	当該事業費の財源は自主財源または交付金のどちらでしょうか。また交付金の場合どの制度(種類)かご教示ください。	本業務委託の財源は、全額県費(自主財源)です。
2	【資料1】企画提案競技実施要領 (事前調査業務)	5	18	10(2)① 審査委員会の日時	「日時は参加者に別途通知する」とありますが、参加者ごとの説明の時間帯は、いつ頃通知される予定でしょうか。	参加資格の結果確認通知(10/26)後、速やかに通知いたします。 なお、現時点では、審査委員会は11月9日の午後に開催する予定です。
3	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	1	31～36	2(3) 3テーマの課題解決実証事業	第2号実証事業の事業計画草案について、テーマ、対象地域、対象者、サービス概要、実施主体候補、概算事業費、収益モデル、工程及びKPIのうち、どの範囲までの具体化が必要でしょうか。また、第1号実証事業計画書案との違いを、ご教示ください。	第2号実証事業の事業計画は、令和9年度に計画内容の詳細を決めていくため、第1号実証とは別のテーマ、対象地域、対象者、サービス概要までを想定しています。 第1号実証計画は、令和9年度より具体的な実証を開始するため、資金計画や国の交付金等の申請が必要となります。
4	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	2	4～6	4(1)① 実証エリアの選定	「全県アンケート調査および初期訪問調査の結果を踏まえ、実証エリア(2箇所想定)を選定」とありますが、現時点で実証エリアの候補となる市町村(地域)は想定されていますか。また、両調査の結果は、企画提案書の作成にあたり閲覧できますか。契約後の提供となる場合は、その旨ご教示ください。	実証エリアの市町村は、本業務委託による調査により選定します。また、アンケート調査等の結果については、契約後の提供となります。

5	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	2	4～7	4(1)① 実証エリアの選定	全県アンケート調査及び初期訪問調査について、調査対象、調査項目、回答・訪問地域数、現時点の候補地域数、受託者に提供されるデータの内容・形式及び提供予定時期をご教示ください。	調査対象は県内全25市町村ですが、調査結果等の詳細は契約締結後の提供となります。なお、アンケート調査結果はExcel(スプレッドシート)、初期訪問調査のヒアリング結果はWord(ドキュメント)にて整理しています。
6	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	2	4～7	4(1)① 実証エリアの選定	実証エリア2箇所については、受託者が全県アンケート調査及び初期訪問調査の結果を分析し、追加ヒアリング等を踏まえた評価・選定案を県へ提示し、最終的に県との協議により決定するとの理解でよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
7	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	2	5～7	4(1)① 実証エリアの選定	実証エリア2箇所とプロジェクト案2件程度との関係について、原則として各エリアで1件ずつのプロジェクト案を検討する想定でしょうか。それとも、1エリアで複数案を検討することや、1件のプロジェクトを複数エリアで展開することも想定されているでしょうか。	原則として各エリアで1件ずつのプロジェクト案を検討しますが、1エリアが複数の市町村にまたがることも可能です。いずれにしても、令和9年度から具体的に実証に着手するプロジェクト1件、10年度以降に着手予定のプロジェクト草案1件、計2件を策定いただく想定です。
8	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	2	23～27	4(3)① FDCへの現地調査の同行	福岡地域戦略推進協議会(FDC)への現地ヒアリング調査について、実施時期(予定月)と、受託者の同行人数・回数の想定をご教示ください。また、同行に係る旅費は本業務の委託料に含めて見積もるという理解でよろしいでしょうか。	FDCへの現地ヒアリング調査は、受託者による先方との調整を経て、11月下旬～12月頃に1回(1泊2日)実施する予定です。受託者の同行人数は、1名を想定しています。受託者の同行にかかる旅費(交通費、宿泊費)は委託料に含みます。なお、県職員は2名が参加予定ですが、その旅費は県側で負担するため委託料には含まれません。
9	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	2	26～32	4(3)①② FDCへの現地調査の同行、分析	福岡地域戦略推進協議会への現地ヒアリング調査について、現時点の実施予定時期、想定日数、参加予定人数をご教示ください。また、県職員分と受託者分の交通費・宿泊費等の負担区分をご教示ください。	FDCへの現地ヒアリング調査は、受託者による先方との調整を経て、11月下旬～12月頃に1回(1泊2日)実施する予定です。受託者の同行人数は、1名を想定しています。受託者の同行にかかる旅費(交通費、宿泊費)は委託料に含みます。なお、県職員は2名が参加予定ですが、その旅費は県側で負担するため委託料には含まれません。

10	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	2	30～34	4(4)① 交付金申請書作成の支援	「地域未来交付金」の申請書類の提出時期(予定)をご教示ください。また、申請書類の作成支援は、本業務の委託期間(令和9年3月15日まで)内に完了させる想定という理解でよろしいでしょうか。	令和8年12月から9年1月にかけて交付金申請書作成と、国との事前調整が行われ、2月上旬に国へ申請書(実施計画書)を提出する予定です。 申請書類の作成支援は、事前調整段階における書類の修正作業を含めて、この期間中までに行っていただきます。
11	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	2	34～38	4(4)① 交付金申請書作成の支援	地域未来交付金について、正式な制度名称、申請予定時期、申請主体及び申請予定件数をご教示ください。また、受託者の支援範囲には、申請書本文に加え、事業費・経費の積算、見積徴収、工程表、実施体制図、収支計画その他添付資料の作成並びに申請後の照会・修正対応まで含まれるでしょうか。	地域未来交付金(地域未来推進型)の申請を想定しています。令和8年12月から9年1月にかけて交付金申請書作成と、国との事前調整が行われ、2月上旬に国へ申請書(実施計画書)を提出する予定です。 申請主体は秋田県、予定件数は1件ですが、詳細は本委託事業にを通じて決定します。 また、支援範囲については、申請内容に応じて変わるものと考えておりますが、概ねご認識のとおりです。
12	【資料2】業務委託仕様書 (事前調査業務)	3	10～13	5(3) 成果品の提出	成果品の「同関係データ」について、指定するファイル形式をご教示ください。報告書のWord等の編集可能データ、事業計画・体制図の編集可能データ、収支試算のExcelデータ、図表・写真・ヒアリング記録等の元データまで提出対象となるでしょうか。また、提出に使用するクラウドドライブは県指定でしょうか。	報告書の電子データはPDF形式でご提出ください。 なお、編集可能な元データ(Word、Excel等)もご提出いただくことになりますが、詳細は契約締結後に打合せにより決定します。 データの提出先は、県が指定するGoogleドライブを想定していますが、各社のセキュリティによるアクセス制限等を考慮した上で、打合せの上決定します。